

令和元年11月21日開催

教育委員会会議録

福知山市教育委員会

- 1 開会の日時 令和元年11月21日(木)
午後1時30分

- 2 閉会の日時 令和元年11月21日(木)
午後1時54分

- 3 招集の場所 ハピネスふくちやま(第1会議室)

- 4 出席委員の氏名 端野 学
倉橋 徳彦
塩見 佳扶子
和田 大顕
大槻 豊子

- 5 福知山市教育委員会会議規則第4条により列席したもの
教育部長 前田 剛
教育委員会事務局理事 森山 真
教育総務課長 牧 正博
教育総務課担当課長 貴田 直子
次長兼学校教育課長 崎山 正人
学校教育課担当課長兼教育総務課 伊豆 英一
学校教育課総括指導主事 井上 雅道
学校給食センター所長 村瀬 勝子
生涯学習課長兼中央公民館長 八瀬 正雄
図書館長 浅田 久子

- 6 福知山市教育委員会会議規則第15条による会議録作成者
教育総務課長 牧 正博

7 議事及び議題

別添のとおり

8 質問討議の概要

別紙会議録のとおり

9 決議事項

なし

福知山市教育委員会会議規則第15条により署名する者

福知山市教育委員会 教育長.....

福知山市教育委員会 委 員

福知山市教育委員会 委 員

福知山市教育委員会 委 員

福知山市教育委員会 委 員

教育委員会会議録調製者 教育部長.....

教育委員会会議録

1 開会

端野教育長が開会を宣告。

端野教育長 次に、現在のところはありませんけれども、傍聴人から傍聴の申請がありましたら許可をしてもよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

端野教育長 許可をさせていただきます。

2 前回会議録の承認

端野教育長 前回の会議録については、異議ありませんでしょうか。

全委員 異議なし。

端野教育長 それでは、異議がなければ承認をお願いします。
あとで会議録に署名をお願いしたいと思います。

3 教育長報告の要旨

端野教育長から以下の報告がありました。

(1) 令和元年度 第27回中丹中学校駅伝競走大会 成績

期日 令和元年10月13日(日) 曇り

場所 綾部市豊里コミュニティーセンター周辺コース

○男子 第4位 日新中学校 1:01:11

第6位 成和中学校 1:06:30

11位 南陵 12位 夜久野 13位 桃映 15位 六人部

16位 三和 17位 川口

○女子 第2位 日新中学校 43:16

第3位 南陵中学校 44:11

第6位 桃映中学校 46:05

8位 成和 10位 六人部

1点目につきましては、恒例の駅伝大会、第27回中丹中学校駅伝競走大会が、10月13日に綾部市豊里コミュニティーセンター周辺コースで開催されました。

男子は4位に日新中学校、6位に成和中学校、あと11、12、13、15、16、17位という結果でした。

女子は2位に日新中学校、3位に南陵中学校、6位に桃映中学校、あと8、10位という結果で、それぞれ中学生が頑張りました。

(2) 第30回福知山市小学生駅伝大会

期日 令和元年11月2日(土)

場所 三段池公園多目的グラウンド周辺

1区 1,608m 2区 1,073m 3区 1,369m

4区 1,073m 5区 1,369m

○男子 第1位 昭和小学校C 23:24

- 第2位 大正小学校A 23:32
 第3位 惇明小学校A 24:04
 4位 遷喬 5位 修齊 6位 雀部 7位 美河 8位 昭和A
- 女子 第1位 惇明小学校A 25:18
 第2位 美河小学校A 25:18
 第3位 修齊小学校B 25:28
 4位 雀部 5位 昭和D 6位 成仁A 7位 上豊富A
 8位 大正C

※今後の課題 男子62チーム 女子64チーム 「チーム数の増加」

2点目につきましては、小学生駅伝大会が30回を迎えるということで、三段池公園多目的グラウンド周辺で開催されました。30回を振り返りますと、第1回目は三段池の周りの砂利道をぐるぐる回っていました。長田野や由良川河川敷へ行ったこともありましたが、また三段池へ戻ってきたということでした。第15回については、台風23号で中止ということになりました。

男子は第1位に昭和、第2位に大正、第3位に惇明で、4、5、6、7、8位は書きましたとおりです。

女子は第1位に惇明、第2位に美河、第3位に修齊で、4、5、6、7、8位は書きましたとおりです。

チーム数については、男子が62チーム、女子が64チームとなっており、6、7チーム出てくる学校があります。チーム数が非常に多くなっていることが、一つの課題ではありますが、これについてはうれしいような課題であります。

児童数は激減しましたが、本年度は男女混成チームもあったわけですが、どの学校も単独チームで出場をしてくれたということでありました。

(3)「歴史の道百選」が完成 ～初選定から23年～

○文化庁は、歴史の道百選に36件を新たに選定し、1996年に78件を選んで以来、23年ぶりの選定で、総数は114件になり、百選が完成した。今後の追加はない。

○「追加」

- ・名称：宮津街道「今普甲道・元普甲道」
- ・選定箇所：毛原峠（京都府福知山市）
- ・概要：大江と宮津を結ぶ大江山越の主要ルートであり、江戸時代初期に宮津街道（今普甲）が整備されると、旧道は「元普甲」と呼ばれるようになった。

今回「元普甲道」のうち毛原峠を追加する。（別紙）

3点目につきましては、「歴史の道百選」が完成ということで、書いてありますように、文化庁が、歴史の道百選に36件を新たに選定し、百選が完成したということで、追加として、そこにありますように、大江町の毛原という棚田のあるところの奥ですが、今普甲道・元普甲道ということで、地図の緑色の線のところで、点線の手前に黒い実線の部分がわずかにありますが、この部分が新たに加わったということです。距離にしますと大体330メートルほどということで聞いております。この部分が追加をされたということでもあります。

概要として、そこに書いてありますが、大江と宮津を結ぶ大江山越の主要ルートであり、江戸時代初期に宮津街道（今普甲）が整備されると、旧道は「元普甲」と呼ばれるようになった。今回、その「元普甲道」のうち、毛原峠を追加するというので、元普甲道330メートルほどということで聞いております。

点線の部分は、通れないことはないそうですが、実線が新たに加わったその部分は、入り口付近に獣害のシカ網が張っており、入り口をあけて入り、入ると閉めておくということであれば入れるそうです。棚田の上のほうで、その部分が追加されたということ

であります。

(4) 京都府立学校における電話応答終了時刻の設定について(別紙)

4点目につきましては、別紙をつけておりますが、京都府立学校におきましても、電話応答終了時刻の設定についてということで、原則17時(終業時刻)に設定と府立学校ではなっております。夜間定時制については、21時30分を原則にするということです。裏面には、教育委員会教育長名、校長会会長名、PTA連合会会長名、3者の連名で保護者宛の依頼文があります。

こういったことで、府立学校についても電話応答のお願いの文書が出たということでもあります。

(5) 大川小学校事故及び訴訟判決について(別紙)

5点目につきましては、資料をつけておりますが、大川小学校事故の訴訟判決が、最終、確定をしたということでもあります。大川小学校事故の概要については、平成23年3月、東日本大震災の津波で、多くの子どもや先生が亡くなったことについて、一部保護者の方が提訴をされたということで、結果が下に書いてありますが、控訴審判決の概要ということで、結局は、学校の不備があったということでもあります。それについて、損害賠償といった判決で、確定をしたということでもあります。

福知山市においても、防災教育を行うということで、今、準備の真っ最中ではありますが、学校子どもたちへの指導内容、またその準備といいますか、例えば避難先、避難地、そういったものがきちんと明記され、子どもたちに指導をしていたかどうか、そういうことが問われるということであり、今後、防災教育をする中で、子どもの命をいかに守っていくのかということでもあります。

報告事項に項目として上げておりませんが、別紙のホッチキス留めの資料に、新聞記事を載せております。ぱっととって目にとまりましたので、つけさせていただきます。

「正しい金銭感覚 学びたい」、「親子の絆を強く持つてと願う」、「福知山市の避難のあり方の会議」、「大川小学校最高裁決定についての一つのコメント」、こういった記事がありましたので、また御覧ください。

以上5点報告しましたが、御質問、御意見はありませんか。

倉橋委員

先ほど和田委員と話をしていたのですが、大川小学校の判決が、厳し過ぎるという言葉が入っているけれども、控訴審判決の概要に、津波が来ないという地域住民の認識は、合理的根拠を欠くものであり、校長等は住民を説得し、その認識を改めさせるべきであったとあります。私自身、校長をしておりましたが、地域住民を説得して改めさせるべきと、そこまで校長がしなければならないという認識がはっきりなかったです。

ですから、これをどのように理解するかによりますが、校長の責務というのは、その地域へ入れば、いわゆる不合理なことがあれば、地域住民を説得し、改めさせなければならないというのも職務となる、これに書いてあるような雰囲気、読んでいないとわからないけれども、厳し過ぎると感覚的に思います。

その辺が、これからどうなっていくかはわかりませんが、教育委員会として、校長にもその辺の話を少々はしておくべき時代が来ているのかなということを思いました。

端野教育長

確かに厳し過ぎるということや、その表現等については、ここまでしなければならないのか、そういう時代になったのか、さまざま思

ったのですが、今日も防災教育のことで話をしましたが、ハザードマップ、マイマップを福知山市は出しているわけですが、想定内、想定外の問題もあります。そのときに、100人なら100人、500人なら500人の子どもたちを預かっている責任者としては、こう言われると、そうしないといけないのか。災害自体も、世界的な気候の変動も、これまで想定外であったことが、想定内になる。こういう時期、時代を迎えた中では、そういうことが校長に求められるようになった。そういうふうには理解をしなければならないのかということで、これまでの物差しではいけないと思っています。

和田委員

学校の電話応答終了時刻の設定についてですが、福知山市は、教育委員会から各学校へおり、学校だよりでしか見ていないですけれども、それぞれの学校によって対応が違っていて、教頭先生の携帯、個人携帯を緊急の連絡先としている学校や、そうでない学校があります。学校によって、いろいろな形があったと思うのですが、府が出しておられるように、例えば校長会長、PTA連合会長と連名で、一定の市内の義務教育学校においてはこうしますという形でおおしたほうが、これを見ていましたら、各学校もやりやすかったのではないかと思いますし、統一しているという形では、そのほうがバランス、見た目が、一定方向の指導と形づけられるので、こういう形のほうがよかったのではないかという思いを感じたところです。

端野教育長

働き方改革の早退勤デーなど、出発時点では、府の連Pの会長名で文章が出て、学校から出て、連名ではなかったのですが、一応そういった格好になりました。今回、準備段階で、PTAや社会教育団体等へのお願い、その席に出て連絡等をさせていただいたのですが、和田委員さんがおっしゃったように、この文書を見たとき、教育委員会名、該当校校長名、そして連Pの会長名の連名で出す、この威力というのは、すっきりしてよかったと、確かに私もそのように感想を持ちました。今後もこういった形での保護者、社会への発信というのは、他のことでもあるかもわかりません。一つ学習はしたということです。他に御質問はありますか。

全委員

特になし。

端野教育長

本日は決議事項がありませんので、報告・説明事項の教育長決裁による後援承認事項について説明をお願いします。

4 教育委員会 報告・説明事項

(1) 教育長決裁による後援承認事項について

由里教育総務課長補佐兼企画管理係長 ～資料に基づき報告～

No.51 令和元年度福知山剣道優勝大会

No.52 貝谷バレエ福知山研究所第45回発表会

No.53 福知山市合唱連盟 交歓演奏会2019

No.54 第63回福知山市弓道協会創立記念弓道大会

No.55 2019京都サンガF.C. ホームゲーム小中高校生招待事業

No.56 第16回京都府北部タグラグビー交流会

- No.57 第九回 福知山 百人一首かるた大会
No.58 京都府民総合体育大会 第42回京都府銃剣道選手権大会
No.59 NHK大河ドラマ放映記念 ベートーベン生誕250年記念
第九演奏会 i n 福知山
No.60 第54回全国学童保育研究会 i n 京都

端野教育長 後援承認について御質問や御意見がありましたらお願いします。

和田委員 No.60の全国学童保育研究会というのは、福知山市がそれぞれの学校でしています学童保育が、全国的に行われている、その研究大会ということでしょうか。

八瀬生涯学習課長兼中央公民館長

本市では、放課後児童クラブという名称でさせていただいておりますけれども、基本的には、就労保護者の就労支援という形での児童の見守りという事業でございます。それぞれの市町村または都道府県に、学童保育連盟協議会がございまして、その全国組織という位置づけになっていると聞いております。

和田委員 福知山市で行っておられる方々も、これには参加されるということでしょうか。

八瀬生涯学習課長兼中央公民館長

全国学童保育連絡協議会でございますけれども、構成員につきましては、保護者と職員、指導者でございます。この構成員が結成している民間の学童保育団体ということでございます。福知山市の放課後児童クラブの指導員さんは、この連盟には参加されていないと聞いております。

端野教育長 他に御質問はありますか。

全委員 特になし。

端野教育長 承認いただいているということで、事後承認とさせていただきます。

5 閉会

端野教育長が閉会を宣言。